

健全で豊かな森林づくりプロジェクト 自己評価シート (5年間の総括)

プラン名	宿難の森プロジェクト	作成日	25年	4月	12日	
実施方法	<input type="checkbox"/> 単独 <input checked="" type="checkbox"/> JV	所属	飛騨高山森林組合			
		記入者	野林明也			
(プロジェクト提案時に目標に掲げた内容等を簡潔に記載してください。)						
プロジェクトの概要	<p>事業実施箇所：岐阜県高山市丹生川町（日面、曾手、旗鉢）3地区 対象区域面積：全体面積563.54ha（人工林面積351.55ha）人工林率62%、スギ47%、ヒノキ22%、カラマツ5%を占め8～11齢級が大半を占める緊急に間伐を必要とした森林である。 路網密度：（全体563haに対して林道9,100m、作業道8,900m）32m/haと低い密度であるが、人工林部分351haの密度を100m/haまで上げて路網により作業効率的に木材を搬出する作業システムを構築する。 作業システム：幅員3.6mの作業道を開設しチェーンソーで伐採→スイングヤード、フォワーダ集材、グラブブルでの直接集材→ハーベスタ造材→トラックに積み込み→中間土場（仕分け、検知）→各工場へ配送（大型トレーラ）輸送コストの削減を図る。 組織体制：飛騨高山森林組合を中心に木材生産業者2社、路網の開設を行う1社でJV体制とする。 5カ年計画：集約化348ha、作業道開設25,000m、間伐実施面積309ha、搬出材積11,100m³の目標を達成し、健全で豊かな森林づくりを行う。</p>					
	事業期間 平成 20 年度 ～ 平成 24 年度 (5 年間)					
事業実績	成果指標	単位	事業計画 (5年間の総計)		事業実績 (5年間の総計)	
			計画		実績	
	① 施業集約化	ha	348		265	
	② 植栽	ha	0		0	
	③ 下刈・除伐	ha	4		0	
	④ 切捨間伐	ha	124		0	
	⑤ 利用間伐	ha	185		309	
	⑥ 主伐	ha	0		0	
	⑦ 作業道開設 (延長) w= 3.0 / 3.6 m	m	0	25,000	4,899	21,258
	⑧ 作業道開設 (開設コスト) w= 3.0 / 3.6 m	円/m	-	2,000	2,139	3,892
	⑨ 木材生産量 (モデル団地内)	m ³	11,100		19,451	
	⑩ 木材生産量 (モデル団地外)	m ³	105,000		161,476	
	⑪ 木材生産性 (選木・伐倒・土土場への集材まで)	m ³ /人日	6.0		4.5	
	⑫ 木材生産コスト (算出工程は、同上)	円/m ³	8,000		8,725.0	
	⑬ 高性能林業機械	台数	14台	→ 17台	14台	→ 25台
	⑭ 林産技術者数	人数	17人	→ 20人	17人	→ 29人
	⑮ 林産班のチーム数	チーム数	5チーム	→ 6チーム	5チーム	→ 9チーム
	⑯ 森林施業プランの実施	有・無	有		有	
	⑰ 森林施業プランナーの養成	人数	3人	→ 5人	3人	→ 6人
	⑱ 森林所有者への平均利益還元額 (補助金含む)	円/m ³	3,000		2,066	
	⑲ 各種研修会等の開催	回数	-		14	
	⑳ 研修・視察等の受け入れ	回数	-		24	
	(21) 地域への周知 (森プロのPR等)	回数	-		6	
	(22)					
(23)						
(24)						
(25)						
(26)						
(27)						
(28)						
(29)						
(30)						
(31)						
(32)						
補足説明						

【フォローアップ委員会時点の自己評価】				
配点		3点	2点	1点
1 達成度	プロジェクトは当初計画どおり実施されているか	<input type="checkbox"/> 実施されている	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	当初設定した目標（生産コスト等）は達成したか	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
	進捗管理（定点観測等）は実施されているか	<input type="checkbox"/> 実施されている	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	【プロジェクトの総括自己評価】			
配点		3点	2点	1点
	プロジェクトは当初計画どおり実施されているか	<input type="checkbox"/> 実施されている	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	当初設定した目標（生産コスト等）は達成したか	<input type="checkbox"/> 達成した	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
	進捗管理（定点観測等）は実施されているか	<input type="checkbox"/> 実施されている	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	補足説明			
【フォローアップ委員会時点の自己評価】				
配点		3点	2点	1点
2 成果	木材生産の拡大が図られているか	<input type="checkbox"/> 図られている	<input checked="" type="checkbox"/> 一部図られている	<input type="checkbox"/> 図られていない
	森林環境（動植物等）の改善を確認できるか	<input type="checkbox"/> 大いに確認できる	<input checked="" type="checkbox"/> 一部確認できる	<input type="checkbox"/> 確認できない
	山地災害発生を抑制する工夫ができたか	<input type="checkbox"/> 工夫できた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部工夫できた	<input type="checkbox"/> 工夫できなかった
	【プロジェクトの総括自己評価】			
配点		3点	2点	1点
	木材生産の拡大が図られているか	<input checked="" type="checkbox"/> 図られている	<input type="checkbox"/> 一部図られている	<input type="checkbox"/> 図られていない
	森林環境（動植物等）の改善を確認できるか	<input checked="" type="checkbox"/> 大いに確認できる	<input type="checkbox"/> 一部確認できる	<input type="checkbox"/> 確認できない
	山地災害発生を抑制する工夫ができたか	<input type="checkbox"/> 工夫できた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部工夫できた	<input type="checkbox"/> 工夫できなかった
	補足説明			
【フォローアップ委員会時点の自己評価】				
配点		3点	2点	1点
3 効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られた	<input type="checkbox"/> 得られていない
	効率的な実施体制で推進されているか	<input type="checkbox"/> 推進された	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね推進できた	<input type="checkbox"/> 推進できていない
	積極的に民間活力を活用しているか	<input type="checkbox"/> 活用できた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部活用できた	<input type="checkbox"/> 活用できなかった
	【プロジェクトの総括自己評価】			
配点		3点	2点	1点
	コストや業務量に見合った成果が得られたか	<input type="checkbox"/> 得られた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部得られた	<input type="checkbox"/> 得られていない
	効率的な実施体制で推進されているか	<input checked="" type="checkbox"/> 推進された	<input type="checkbox"/> 概ね推進できた	<input type="checkbox"/> 推進できていない
	積極的に民間活力を活用しているか	<input type="checkbox"/> 活用できた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部活用できた	<input type="checkbox"/> 活用できなかった
	補足説明			
【フォローアップ委員会時点の自己評価】				
配点		3点	2点	1点
4 妥当性	地域住民（森林所有者）のニーズを反映しているか	<input type="checkbox"/> 反映している	<input checked="" type="checkbox"/> 一部反映している	<input type="checkbox"/> 反映していない
	プロジェクトの計画内容（箇所・時期等）は適当であったか	<input type="checkbox"/> 適当であった	<input checked="" type="checkbox"/> 一部適当でなかった	<input type="checkbox"/> 適当でなかった
	期待する人材は養成されたか（伐採専門チーム等）	<input type="checkbox"/> 養成された	<input checked="" type="checkbox"/> 一部養成された	<input type="checkbox"/> 養成されていない
	【プロジェクトの総括自己評価】			
配点		3点	2点	1点
	地域住民（森林所有者）のニーズを反映しているか	<input type="checkbox"/> 反映している	<input checked="" type="checkbox"/> 一部反映している	<input type="checkbox"/> 反映していない
	プロジェクトの計画内容（箇所・時期等）は適当であったか	<input type="checkbox"/> 適当であった	<input checked="" type="checkbox"/> 一部適当でなかった	<input type="checkbox"/> 適当でなかった
	期待する人材は養成されたか（伐採専門チーム等）	<input type="checkbox"/> 養成された	<input checked="" type="checkbox"/> 一部養成された	<input type="checkbox"/> 養成されていない
	補足説明			

【フォローアップ委員会時点の自己評価】				
配点	3点	2点	1点	
関係者(住民・所有者・従事者)の満足度は向上したか	<input type="checkbox"/> 向上した	<input checked="" type="checkbox"/> 一部向上した	<input type="checkbox"/> 向上しなかった	
選定委員会、研修等における指摘事項は十分対応できたか	<input type="checkbox"/> 対応できた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部対応できた	<input type="checkbox"/> 対応できなかった	
上記以外にも成果向上のための改善余地はあるか	<input type="checkbox"/> 余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がない	
【プロジェクトの総括自己評価】				
配点	3点	2点	1点	
関係者(住民・所有者・従事者)の満足度は向上したか	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した	<input type="checkbox"/> 一部向上した	<input type="checkbox"/> 向上しなかった	
選定委員会、研修等における指摘事項は十分対応できたか	<input type="checkbox"/> 対応できた	<input checked="" type="checkbox"/> 一部対応できる	<input type="checkbox"/> 対応できなかった	
上記以外にも成果向上のための改善余地はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がない	
補足説明				

自己評価結果(集計)

評価集計	1 達成度	2 成果	3 効率性		
	6	6	6		7
	4 妥当性	5 発展性	合計点		
	6	6	30		35
	総合評価	フォローアップ時	5年目総括時		
	B	B			

総合評価：A＝現状維持すべき B＝充実・拡大すべき C＝要改善すべき
 (配点区分：A＝4.5～3.6点 B＝3.5～2.6点 C＝2.5～1.5点)

農林事務所 コメント	<p>総合評価としてはBではあるが、林産チームの拡充が積極的に図られたこと、それに伴う木材生産量の増大に繋がっている。また、研修・視察等の受入も多く、地域への波及効果は大きい。事業終了後も、生産性の向上にむけて取り組みがなされており、本事業の取り組みに対して総体的に評価できる。</p>
---------------	---

プロジェクト実施者による自己総評

プロジェクト 構成員による 個別コメント	<p>(有) 日和田林産—これまで高根、朝日以外での事業の受注はほとんどありませんでしたが、この森プロの協力事業体として参加させて頂きました。今までは架線による搬出間伐がほとんどでしたが、路網による搬出間伐を当プロジェクトにより実施した結果、可能であれば路網を開設し搬出する事がコストをおさえる一つの手段と考えました。しかし今の木材価格を考えると作業道などの補助金が無ければ開設など難しい現状である。いずれにしても今回の経験を生かし飛騨高山の森林を守る者として今後も取り組んでまいります。</p>
	<p>(有) 山下林業—今回のプロジェクトでは中間土場を設け仕分けを行い各工場へ配送するシステムで行いました。現状の木材価格からすると荷物にさわる回数を少なくしないとコストは下がりません。それを可能にするにはメインの作業道の幅員を広くし10t以上のトラックが山土場で直接積み込んで配送するのが理想的と考えます。</p>
	<p>エヌエフシ株式会社—作業道の担当として当プロジェクトに参加しました。当地区の土壌は黒ぼくから石灰岩まで多様でしたが路盤材が出る箇所が少なく大変苦労しました。作業をする上で安全、災害の起きぬよう十分注意し無事作業を完了出来ました。今後もこの経験を生かし他地域でも丈夫で使いやすい作業道開設に取り組みたいです。</p>